県民の幸せなみらい、県勢発展のために皆様の声をお聞かせください

秋田県議会 会派会報

みらい

No. 7

主な内容
令和4年
2月・6月議会 要旨報告
討議資料

■発行責任者／渡部　英治
■編集責任者／佐藤正一郎

コスモス（秋桜）
キク科コスモス属
学名：Cosmos bipinnatus
秋の花として有名なコスモス。日当たり、風通し、水はけが良い場所を好み開花時期は6月から夏に花を咲かせる暑さにも強い花です。秋空の中でそよそよと風に揺れながら咲くコスモスは、群生すると見事な光景になります。

県民の安心・安全と県勢発展のため全力で頑張ります！

秋田県監査委員
県議会 総務企画委員
佐藤 正一郎

残暑の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルスへの感染はいまだに終息への道筋が見えませんが、県では感染症対策と社会経済活動の両立を進めるため行動制限などは求めないとしています。皆様には引き続きワクチン接種とマスクの着用、三密回避といった感染防止対策に充分留意していただきたいと思います。

また、ロシアのウクライナ侵攻や急激な円安などにより、輸入原材料の高騰による製品価格の急上昇、食料品などの値上げが進み、私たちの生活を苦しめています。

県民の安全・安心と生活を守り、県勢のさらなる発展のため全力を尽くしますので、引き続き皆様からのご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

県議会活動はWebからもご覧になれます

秋田県公式サイト **美の国あきたネット**
https://www.pref.akita.lg.jp/
➡「秋田県議会」 美の国あきた 検索

「元気な秋田」を創造しよう!!
さとう正一郎ホームページ
https://www.sho-ichiro.net/
ブログ更新中！ さとう正一郎 検索

９月議会では 一般質問を予定しています

一般質問は、事前に「質問主意書」を議長に提出し、本会議で知事などに直接質問するものです。

令和４年 第２回定例会
〈９月９日（金）～12月22日（木）〉
登壇日程／ ９月15日（木）午前（予定）

関心のある問題や県政課題がありましたら、皆様のご意見をお寄せください。

秋田県議会　会派みらい
TEL 018-860-2071　FAX 018-860-2103

2月議会

令和４年・第１回定例会
２月14日～３月18日

令和４年度当初予算は、「新秋田元気創造プラン」の初年度として、時代の潮流や社会経済情勢の変化に対応する６つの重点戦略に基づく施策・事業を中心に編成し、特に、「資金水準の向上」、「カーボンニュートラルへの挑戦」、「デジタル化の推進」の３つの選択・集中プロジェクトに加え、「若者・女性の活躍の推進」について、横断的・集中的に取り組むこととした。また、新型コロナウイルス感染症への対策については、引き続き医療提供体制等の確保や県内経済の下支えに取り組むが、一部国の制度内容が未確定なものについて、今後、制度の詳細が明らかになり次第速やかに追加提案する予定である。

当初予算の主な内容

令和４年度 一般会計 当初予算
5,886億4,000万円

●資金向上関連融資事業 …… 29億 350万円

①新資金水準向上資金貸付事業【資金水準向上資金】
生産性の改善や規模拡大により、資金水準の向上に取り組む中堅以上の企業が行う社債による資金調達に対し、保証料を支援する。

②新事業展開資金貸付事業 【新事業革新資金 資金水準向上枠】
資金水準の向上に取り組む中小企業に対して支援する。

③新事業展開資金貸付事業 【事業承継資金】
M＆Aや第三者承継に取り組む中小企業に対して支援する。

新あきたの魅力ある水田農業確立対策事業 …… 12億7,815万円

本県の水田農業の発展を図るため、秋田米のシェアの維持・確保に向け、「秋田米生産・販売戦略」に基づき、低コスト・省力化を推進するとともに、需要に応じた米づくりの展開を図る。

新航空需要回復・新規開拓事業 … 4億8,130万円

コロナ禍で落ち込んだ航空利用の速やかな回復を図るとともに、大館能代空港の３往復運航の定着に必要な規模の航空需要を開拓するため、利用促進策を重点的に実施する。

●咲きほこれ！あきたウーマンパワー応援事業 … 1,808万円

女性が個性や能力を十分に発揮できる社会を構築するため、女性自身の意識改革や経営者等の理解促進に向けた取組を行うほか、男女共同参画の推進に資する主要なリソースの連携強化等を図る。

新介護・障害福祉サービス事業所等 職員処遇改善支援事業 …… 16億5,170万円

新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く方々の処遇改善を図るため、賃仕上げに要する費用に対し助成する。

新デジタル教育 未来へRUNプロジェクト事業 …… 1億 917万円

デジタル社会で活躍する人材を育成するため、最新のICT教材やIT専門人材を活用した高校教育を推進する。

2月議会 代表質問

三浦 茂人［秋田市］
- 新秋田元気創造プランについて
- 大型国産材製材拠点の新設について
- 里親等への支援について
- 新スタジアム整備について
- 新型コロナウイルス感染症対策について

2月議会 一般質問

佐藤 正一郎［湯沢市・雄勝郡］
- 知事の政治姿勢について
- 将来の県人口の見通しについて
- 県民所得の向上と産業振興について
- 今後の新型コロナウイルス感染症への対応について

鳥井 修［秋田市］
- 新型コロナウイルス感染症対策への取組について
- 資金水準の向上について
- 脱炭素社会の実現に向けた政策について
- 洋上風力発電について

2月議会 総括審査

東海林 洋［湯沢市・雄勝郡］
- 賃金水準向上の具体策について
- 再生可能エネルギーの県内活用について
- 秋田県多様性に満ちた社会づくり基本条例案について
- 飲食店支援事業等のコロナ対応支援について

吉方 清彦（せいげん）［能代市・山本郡］
- ウクライナ侵攻による本県への影響について
- コロナ禍における本県行政の事業継続計画（BCP）について
- 洋上風力発電実施事業者の決定を受けた今後の見通しについて

6月議会

令和４年・第１回定例会
５月27日～６月21日

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応に要する経費のほか、新秋田元気創造プランに基づく事業、公共事業等について計上した。また、コロナ禍における原油価格・物価高騰対策等に要する経費について計上した。

6月補正予算の主な内容

令和３年度
一般会計 補正予算　145億9,814万円
補正後の規模　6,286億 5,184万円

●新型コロナウイルス感染症自宅療養者給付金事業 …… 21億6,250万円

オミクロン株による感染の拡大に伴う自宅療養者の増加を踏まえ、給付金の支給に要する経費を増額する。

●休業観光施設維持管理等事業 …… 4,563万円

新型コロナウイルス感染症の影響により営業を休止する県営秋の宮山荘の維持管理等を行うとともに、次期指定管理者による円滑な営業の再開に向けた誘客促進等を行う。

新 秋田牛輸出促進コンソーシアム促進対策事業 …… 928万円

輸出拡大による生産者の収益性向上等を図るため、台湾における秋田牛のプロモーション活動等の取組を支援する。

●新複合化相談施設整備事業 …… 2億 750万円

資材価格の上昇や軟弱地盤への対応などに伴い、建築工事費を増額する。

●生活福祉資金等貸付事業 …… 3億4,953万円

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等により生活費を必要とする世帯を対象とした生活福祉資金の特例貸付の原資を増額する。

新 燃料価格高騰に係るトラック運送事業者への緊急支援事業 …… 4億4,110万円

燃料の価格高騰の影響を受けている県内トラック運送業者の負担軽減を図るため、燃料費の一部について支援する。

新 畜産経営維持緊急支援事業 … 6億3,795万円

飼料や燃料の価格高騰の影響を受けている畜産経営体の負担軽減を図るため、生産規模の維持に向けた取組を支援する。

6月議会 一般質問

吉方 清彦（せいげん）［能代市・山本郡］

- 新型コロナウイルス感染症の「後遺症」について
- 歯科保健対策について
- 県内高等学校への給食提供について
- フードバンクへの支援について
- 地域活性化とまちづくりに向けた起業等への支援について
- 育てる漁業の今後について

三浦 英一［由利本荘市］

- 知事の政治姿勢について
- 脱炭素社会の構築について
- 農業問題について

6月議会 総括審査

渡部 英治［大仙市・仙北郡］

- 新型コロナウイルス対策について
- あきた芸術劇場ミルハスについて
- 水田活用の直接支払交付金の見直しについて

鳥井 修［秋田市］

- ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた地域の持続可能な発展に向けた取組について
- 電力需給ひっ迫について
- 新県立体育館の整備について

土谷 勝悦［横手市］

令和４年・第１回定例会
６月議会
福祉環境委員会にて

- ツキノワグマ対策について質疑

会派県外調査

〈福岡県・宮崎県・鹿児島県／令和４年４月11～14日〉

調査項目

- 中国木材㈱日向工場について
- 鹿児島県志布志港について
- 博多港について
- 北東北３県アンテナショップについて（福岡市）

中国木材㈱ 日向工場〈日向市竹島町〉

討議資料

佐藤正一郎の 県議会レポート

当初予算などを審議する２月議会では一般質問を行い、残る任期３年に臨む佐竹敬久知事の政治姿勢、県民所得の向上と産業振興、新型コロナウイルス感染症対策などを質しました。また、議会選出の監査委員として県政全般の運営・執行について、現場に出向くなどして事業の効果や課題を検証しています。

◆ 一般質問（抜粋）

問 ４期目も早いもので１年になる。最後の任期に知事はどんな心構えで臨んでいるか。

知事 変革を恐れず、感染症対策や人口減少問題などの県政課題に真正面から向き合い、県民の積極的なチャレンジを後押ししながら、新時代の秋田の方向性を見いだし、任期いっぱいまで県政の発展に全力で取り組んでいく覚悟だ。

問 秋田県の環境や広大な県土を活かすための政策を進めることが、「秋田で暮らすことができる」人を維持することになるのではないか。

知事 情報通信環境の整備・普及の効果を最大限発揮する必要があり、県内企業のデジタル技術を活用した生産性の向上や、人材の確保・育成を進める。農業の食料供給力の強化や林業などの成長産業化、サテライトオフィスでの勤務拡大、地域課題に取り組む起業家を呼び込むなど、新たなビジネスの創出を図っていく。

問 知事は賃金水準を引き上げる必要があると強調している。どのようにして働く皆さんの所得を上げていこうとするのか。

知事 新たに誘致した企業の多くは本社並みの賃金水準としており、同様の働きかけを続ける。人材の確保が企業の発展につながることから、横並び意識の払拭と賃金水準の引き上げを働きかけていく。

総務企画委員会で県内企業を調査

〈令和４年７月12～13日／湯沢市・羽後町・にかほ市〉

アダマンド並木精密宝石株式会社・秋田湯沢工場（渋谷道男工場長／湯沢市愛宕町）を訪問し、世界最先端の技術開発や高校生への支援活動、賃金水準の向上に努めている取り組みを調査しました。

佐藤　正一郎氏（みらい・湯沢市雄勝郡）

人口ビジョン見直しを

◆県人口の目標を「2065年に約51万人」と定めた県人口ビジョン改定案は現実的ではない。見直すべきではないか。

知事　県人口は高齢者比率の高さや若者の県外流出傾向が変わらなければ、厳しい状況が続く。社会減の早期解消を図り、自然減の抑制に結びつけられるよう、官民一体で取り組みを進める。県民が希望を持てる持続可能な秋田の実現を目指していく。

◆コロナ禍の影響を受ける飲食業に対し県独自の支援を検討すべきだ。

知事　これまで無利子・無保証料の制度融資やプレミアム飲食券の発行、事業継続に対する支援金給付を実施した。今後はコロナ禍の一定の収束を見据えながら、商店街・飲食店街による消費喚起事業を支援する。幅広い波及効果がある飲食券発行事業の速やかな実施も目指す。

令和４年２月22日付／秋田魁新報「県議会一般質問」より

県民の皆様からのご意見・ご提案など大歓迎です。事務局までお知らせください。　TEL 018-860-2071　FAX 018-860-2103